

## 第30回熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

【6/25 知事訓示】

### 【医療を守る行動強化期間】

- 6月13日で、国の「まん延防止等重点措置」が解除され、「熊本蔓延防止宣言」に基づく対策は終了いたしました。
- 県民、事業者の皆様の御協力により、新規感染者数は減少し、その時点で、国の「ステージ2」の水準まで下がりました。
- 一方で、病床使用率は減少傾向にあるものの、県全域で、国の「ステージ3」の水準にあり、特に熊本市は、国の「ステージ4」の水準で、病床がひっ迫している状態でした。
- そのような状況から、安定的な医療提供体制を確保し、県民の生命と健康を守るためには、熊本市の医療のひっ迫を解消することが必要と考え、専門家会議などの御意見を踏まえ、熊本市の病床使用率が、国の「ステージ2」が見通せる水準になるまで、対策を継続する判断をしました。
- そのため、6月14日から30日までを「医療を守る行動強化期間」として、県独自に、熊本市を中心とした対策を継続しているところです。
- 県民、事業者の皆様には、引き続き御協力いただいていることについて、深く感謝申し上げます。

### 【熊本市の病床使用率の現況と推計】

- なお、前回の対策本部会議において、熊本市の病床使用率の減少が加速し、6月30日の期限より前に、20%を下回ることが確実となった場合には、前倒しで対策を解除すると申し上げました。
- その熊本市の病床使用率ですが、新規感染者数の減少に伴い、6月24日時点で23.6%まで下がっています。
- 今後の退院見込みや、本日から熊本市内の受入病床を6床増床したため、6月27日には、20%を下回ることが見通せる状況となりました。

### 【対策の前倒し解除】

- そのため、医療機関への負担も一定程度軽減していると考えられることから、専門家会議などの御意見も伺い、「医療を守る行動強化期間」は、6月27日をもって終了することとします。
- これに伴い、熊本市全域の酒類提供飲食店に対する営業時間の短縮要請などの対策についても、6月27日で解除いたします。
- 「まん延防止等重点措置」から引き続きの要請で、酒類提供飲食店をはじめとする事業者の皆様には、長期にわたり多大な御負担をおかけしましたが、御理解・御協力をいただいたことに、改めて感謝申し上げます。

### 【第4波の分析】

- 今回の「第4波」では、本県でも感染が急激に拡大し、これまでにない多数の感染者が確認されました。
- 「第4波」における新規感染者数の推移を見ますと、1週間の新規感染者数は、4月20日に県の「リスクレベル5」の水準に達し、それから18日後の5月8日に、国の「ステージ4」の水準に達しました。
- 「第3波」の際は、県の「リスクレベル5」の水準に達してから、国の「ステージ4」の水準に達するまで、27日かかったことと比較しても、感染拡大のスピードが速かったことが分かります。
- これは、アルファ株への置き換わりが急速に進行したことや、大型連休で人の移動が増えたことが要因であると考えます。
- 今後も、福岡県や宮崎県でも先週確認された、更に感染力が強いとされるデルタ株への置き換わりなどが進めば、これまで以上のスピードで感染が拡大する可能性もあります。

### 【県民の皆様へのお願い】

- これから先は、感染拡大防止を図りながら、様々な経済活動を少しずつ戻す時期になります。
- しかし、県民の皆さんの警戒感が緩み、基本的な感染防止対策がおろそかになると、間違いなく、再度感染が広がります。

- 感染拡大を防ぎ、医療現場への負担を軽減させるため、引き続き、気を緩めることなく、お一人お一人が「感染しない」、「感染させない」と強く意識し、行動していただくことが重要です。
- 県民の皆様は、引き続き、緊急事態措置及びまん延防止等重点措置がとられている都道府県への不要不急の移動を控えてください。
- また、わずかでも発熱等の症状がある場合、仕事などを休み、すぐに医療機関を受診してください。
- 御友人などと会食する際は、「会食時の感染リスクを下げる4つのステップ」を遵守してください。
- また、今後、会食される場合は、県が勧める「認証制度」の認証を受けた飲食店、あるいは申請中の飲食店を御利用いただくようお願いいたします。
- 最後に、県としても、新型コロナ対策の最大の切り札であるワクチンについて、希望される全ての県民の皆様への接種が、迅速かつ円滑に進むよう全力で取り組んで参ります。
- 県民の皆様の御協力をお願いいたします。

(以上)